



平成 18 年 10 月 11 日
図研ネットウエイブ株式会社

図研ネットウエイブ、韓国テラステクノロジー社と販売代理店契約締結

韓国国内最高の性能が立証されたスパム遮断ソリューション

スパム ウオッチャ アプライアンス
「SPAM WATCHER Appliance」を 10 月より販売開始

ネットワークセキュリティ製品の販売およびインテグレーションを行う図研ネットウエイブ株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：中村郁生、以下図研ネットウエイブ）とインターネットメールシステムの開発及び構築を行うベンチャー企業であるテラステクノロジー株式会社（本社：韓国ソウル市、代表取締役：魚 軫善（オ ジンソン）、日本法人：東京都品川区、以下テラステクノロジー）は本日、図研ネットウエイブがテラステクノロジーのスパム遮断ソリューション「SPAM WATCHER Appliance」を販売するチャネルパートナーシップを締結することで両社が合意に達したと発表しました。

背景

スパムメールの発送技法の高度化が進み、既存の方式では遮断出来ない複合的脅威、定義ファイルのアップデート前にウイルスメールが拡散されるといった危険度が増加している昨今において、対策が急務となっています。企業における情報漏洩対策、また個人データを扱うシステムにおいては、益々のアンチスパム・ウイルス・フィッシング遮断が求められてきています。そこで既存ネットワーク環境を変更することなく容易な運用でかつ、強固なセキュリティプラットフォームである本製品の取り扱いに到ったものです。

「SPAMWATCHER Appliance」概要

SPAM WATCHER Appliance は、自社開発されたメモリ上でキューイング処理をする高性能 MTA 技術を基に開発されたメッセージングセキュリティ製品で、スパムフィルターとして広く採用されているコムタッチ社の RPD 技術による検知に加え、自社開発のデータベースによる検知や学習機能によって、桁外れの価格性能比と機能を提供します。

SPAMWATCHER は以下のような特長を持っています。

累計 6,000 万メールボックス、80 億通（1ヶ月）以上のメッセージ処理実現

URL フィルタ+ 人口知能アルゴリズム・ベイジアンフィルタによる強力なスパム遮断

（日本/韓国で取得したスパム遮断特許技術）

RPD(*) フィルタ技術による言語非依存のスパム遮断

日本語/英語など言語に関係なくスパムメールおよびウイルスメール遮断

*RPD (Recurrent Pattern Detection) 大量に発生するスパムメールを検知する技術

導入実績

韓国内外有数の ISP/ポータルサイト、教育機関、公共機関、企業で幅広く利用されており、特に性能を要求される ISP/ポータルサイトにおいては、韓国で No.1 のシェアを誇っています。

製品モデル

モデル	メモリ	バイパスカード	隔離所容量	最大処理容量 (1日)
SPAMWATCHER 100	1G	x	10G	100 万通
SPAMWATCHER 200	1G		30G	100 万通
SPAMWATCHER 300	2G		50G	200 万通
SPAMWATCHER 500	4G		150G	500 万通

最大処理容量は使用環境により異なります。

SPAMWATCHER500 は、平成 18 年 10 月 11 日テラステクノロジー社からリリースされた新製品です。



株式会社テラステクノロジーについて

株式会社テラステクノロジーは、インターネットコミュニケーションのインフラであるメールメッセージ技術のグローバル化を志向している韓国のベンチャー企業です。韓国国内で最初にインターネットメールシステムの開発及び構築を行い、現在はそれらの運営ノウハウをもとに、メッセージングソリューション業界を代表する企業となっています。自社開発したメッセージングソリューションは、その高い性能と安全性が評価され、韓国内外有数の ISP/ポータルサイト、教育機関、公共機関、企業で幅広く利用されており、特に性能を要求される ISP/ポータルサイトにおいては、韓国で No.1 のシェアを誇っています。

詳しい情報は <http://www.terracetech.com/jp/index.html> をご覧下さい。